

地域材を活用した木造建築セミナー

令和4年度山形県中・大規模木造建築促進事業

木材の主要な需要先の住宅分野における木材利用は、人口減少等により今後規模が縮小していくと想定されており、民間施設等の非住宅分野の木造化や内装木質化を進め新たな木材需要を創出することが課題となっています。そのため、木造建築関係者や県市町村等の建築担当者等を対象にした木造建築セミナー（中大規模の木造建築物の設計技術等を含む）を開催します。



WOOD CHANGE

第1回 木造建築セミナー開催案内 (木材利用促進月間 関連行事)

●日時 令和4年10月5日(水) 13:30～15:30

第1部 講演会

第2部 意見交換会

●場所 山形県産業創造支援センター 多目的ホール

●主催 やまがた県産木材利用センター

●後援 山形県、山形県木材産業協同組合

●講師(兼) コーディネーター

瀬野和広+設計アトリエ

建築士 瀬野和広氏【やまがた森林ノミクス大使】

●テーマ

地域材を活用したこれからの木の建築を考える

【地域流通材（一般材、JAS材）の活用】



街並みを変えない老舗温泉の旅館の大改修。银山温泉 古勢起屋本館
撮影：井澤豊隆

私の出身地である山形県は、「やまがた森林ノミクス運動」という活動に2013年から取り組んでいます。「川上」の林業、「川中」の製材業、「川下」の建築業や発電事業までを一体的に捉えた、緑の循環システム構築を目的としたもの。条例の制定などによって、再造林や、非住宅の木造化・木質化などを推進しています。私は2019年に、やまがた森林ノミクス大使を仰せつかり、地元の工務店と協力しながら、県産材を使用した家づくりのサポートをするなど、具体的な活動を開始したところです。

【講師紹介】



せの かずひろ

瀬野 和広

瀬野和広+設計アトリエ

1957年山形県生まれ。大成建設設計本部勤務の後、瀬野和広+設計アトリエを開設。2009年～東京都市大学都市生活学部非常勤講師を務める。良質な国産材を使用した木造住宅・施設的设计を数多く手がけている。主著に『これからの木造住宅のつくりかた』（エクスナレッジ）がある。



やまがた県産木材利用センター（事務局：山形県木材産業協同組合内）担当：堀米・高橋

TEL：023-674-7672 FAX：023-646-8699

e-mail：riyou-s@yamagata-e-ie.jp

【後援予定】 山形県、山形県木材産業協同組合、山形県建築士会

参加申込 裏面申込様式から

開催テーマ 地域材を活用した木の香りのする建築を考える

【第1回セミナーでは】 10月
地域流通材を活用した建築設計を学ぶ



【第2回以降のセミナーでは】 11月以降
意匠設計と構造設計の融合

各セミナーを瀬野氏がコーディネート 2回以降構造設計の専門家を交えた鼎談など予定

瀬野氏への誌上インタビュー JAS 構造材が拓くニッポンの木造（抜粋）

地元で生産された製材を木造建築で利用するといっても、非住宅の場合は一筋縄ではいきません。確認申請時に構造計算書を添付する必要のない住宅とは異なり、非住宅では、構造計算を正確に行い、確認申請時にその妥当性を証明する必要があります。

まずは、やみくもにスパンを飛ばさない、という意識をもつべきです。スパンを無理に飛ばすと、特注品によるコストアップにつながります。体育館などでなければ、一定の間隔で柱を立てて、それをインテリアの要素として取り込んでみる、という割り切りも必要でしょう。

19年に完成した事務所+カフェの「大工館II」（香川県）では、構造体のすべてに香川県産のヒノキ製材を用いました。小屋梁に使用した製材の最大断面は120×240mmと標準的。スパンも5m（小屋組）に押さえています。

材料のたわみにくさを示すヤング係数と含水率が明確に表示されたJAS製材（機械等級区分構造用製材）を用いて構造設計を行えば、建物の構造性能をより明確に判定できます。ただし、JAS製材の工場はまだ数が少なく、仕方なく無等級材で設計せざるを得ないケースが多いという実態もあります。

この状況を変えるには、“川下”にいる設計者が、構造材についてより強く関心を抱くべきだと思います。構造材の指定を工務店・プレカット工場任せにははいけません。そのためには、“川上”“川中”とのコミュニケーションが不可欠。「設計者よ。山に來い!」。特に若い設計者にこの言葉を伝えたいです。

セミナー申込先：やまがた県産木材利用センターにFAXまたはメールでお願いします。

担当：堀米、高橋 FAX:023-646-8699 e-mail:riyou-s@yamagata-e-ie.jp

団体名		参加者名 (代表者氏名)	
住所		参加申込人数	
連絡先 (電話)		その他 連絡事項	